

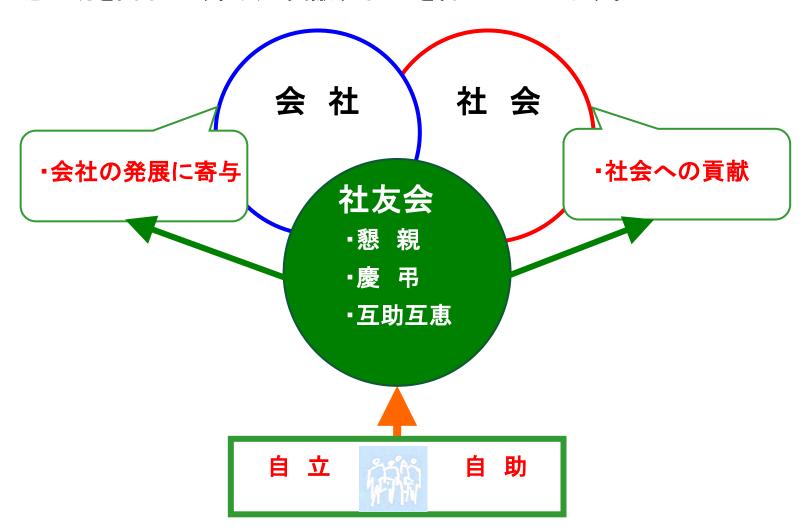
社友会は長い間同じ職場で苦楽を共にし、互いに 気心をよく知る者同士の集まりです。 皆様のシニアライフがより楽しく有意義なものと なりますよう社友会がその一助になれば幸いです。 是非ご入会を!!

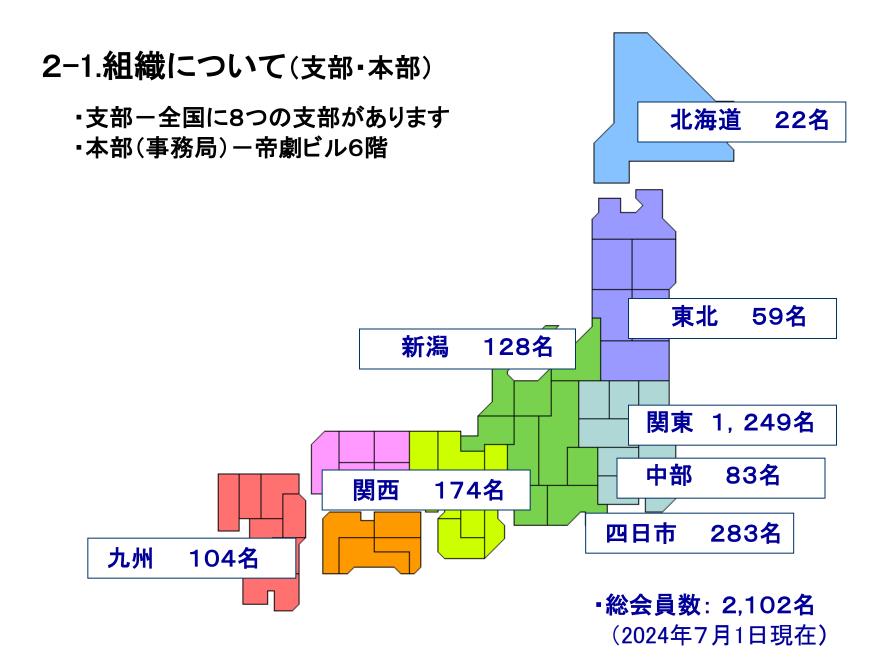
【目次】 1.会の目的

- 2.組織について
- 3.入会金と特典&入会方法
- 4.主な活動について
- 5.互助互恵

1.会の目的

会社との連携を保ち、会社の発展に寄与すると共に、会員相互の親睦と互恵互助を図ること、社会に貢献することを目的としています。





2-2.組織について(体制)

•支部体制(敬称略)

<支部名>	<支部長>
■ 北海道支	伊場(正)
■ 東北支部	森(哲)
■ 新潟支部	土田(時)
■ 関東支部	伊藤(謙)
■ 中部支部	田中(清)
■ 四日市支部	溝川(紳)
■ 関西支部	水野(淳)
■ 九州支部	中村(秀)

•本部体制(敬称略)

<本部役員>	
会長	市川 (善)
副会長	竹村 (清)
幹事	稲光(慶)
幹事	岡村 (泰)
幹事	早川 (博)
幹事	新留 (加)
会計監査	面田 (眞)

事務局	難波(由)

ホームへ。一ジ委員会

全国大会実行委員会

るいとう会チーム

社会貢献チーム

本部事務局:〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目1番1号

電話: 03-6212-6283 FAX: 03-6212-6284 Email: shayukai@crest.ocn.ne.jp

3.入会金と特典&入会方法

•入会金:一般社員 2万円

役員経験者 5万円

※共に年会費はありません。

•特典:

- (1) 行事・活動への参加 社友会が主催する行事に参加し、規定による互助を受けられます。
 - ・本部主催の「全国大会」(年1回)
 - ・支部主催の「懇親会」・「新年会」・「忘年会」、「旅行」、「同好会」等。
- (2)会社主催行事へご招待(ご夫婦可)東京までの交通費、宿泊費等を補助。
 - ・「光友会・昭和シェル社友会合同入会歓迎の会」(年1回)
- (3)配布物 以下の配布を受けられます。
 - ・社友会会報「社友会だより」(年4回 広報誌Idemitsuに同封)
 - ・支部だより(発行支部のみ)
 - ·広報誌 Idemitsu (年4回 季刊発行)
 - 会社カレンダー(年度末)
- (4)社友会ホームページの閲覧 毎月更新する社友会HPで会員情報を得ることができます。

- (5)会社の定めるところに従い、会社施設を利用することができます。
- (6) 慶弔見舞金制度
 - ①慶祝金 会員が、喜寿、米寿、白寿を迎える年に祝金を贈ります。
 - ② 弔慰金

【葬儀後】一喪主様に「香典」をお送りします。

③災害見舞金

激甚災害に指定された地域にて居住し被害に遭った会員に対し、 支部長からの申請をもとに本部で審議したのち、相当な被害を被 った場合は20,000円を贈ります。

(阪神淡路大震災や東日本大震災の如き大震災に遭った場合は会社とも協議し、 更に本部幹事会と支部長の同意を得て募金を募り見舞金を贈ります)

※会社の慶弔見舞金(社友会員対象) 会員の自宅が地震や水害などで被害に遭った場合は、被災状況に応じて会社の「慶弔見舞金規程」が適用されます。

入会方法

「社友会入会のご案内」をご一読の上、「社友会入会申込書」 を出力、或いはファイルをダウンロード

入会申込書は、一般社員用と役員経験者用があります。



社友会入会申込書に入力、又は記入し、社友会事務局 までEメールか郵送でお送り下さい。

(Eメール及び住所は、前方2-2を参照)

社友会事務局から入会金振込み案内をお送りします。



案内が届きましたら入会金は、①銀行振込みか、②現金書留で 社友会迄お送り下さい。

4. 主な活動について

①親睦会、旅行会の開催:

本部主催: 全国大会(年1回)2018年一富士山温泉で開催

2019年ー台場フロンティアビルで開催

2020年~2022年-新型コロナウイルス感染拡大のため中止

2023年 - 帝劇ビルで開催

2024年 - 東京・ホテルグランドヒル市ヶ谷で開催

支部主催: 支部毎に、支部懇親会や各種行事が企画されています。



- * 支部総会、新年会、忘年会、季節毎の懇親会、旅行会、 月例会等の開催
- * 各種同好会活動(ゴルフ、パークゴルフ、釣り、囲碁、将棋、 歩こう会/ハイキング、俳句、カラオケ等)

②慶弔見舞:

- ・慶事関係一喜寿、米寿、白寿のお祝い
- ・
 中事関係
 一お香典又は
 供花、
 弔電の
 手配
- ・災害見舞金-2017年7月の九州北部豪雨、2024年1月の能登半島地震の際は、社友会の災害見舞 規程に基づき、被災会員に対し「災害見舞金」を贈りました。

また、2011年東日本大震災の如き大災害時には、全会員に募金を募り東北支部会員を中心に(一部関東支部員を含む)災害見舞金を贈りました。会社経営統合以降は、 社友会員にも会社の災害見舞規程が適用されています。

- ③社会貢献活動: 国際難民支援団体 Refugee Empowerment Internationalへの協力など
- ④会社の発展に寄与:「昭和シェル社友会るいとう会」の取り組み
- ⑤会報の発行:会報「社友会だより」、「社友会じむきょくリポート」を年4回発行。広報誌Idenmitsuに封入。

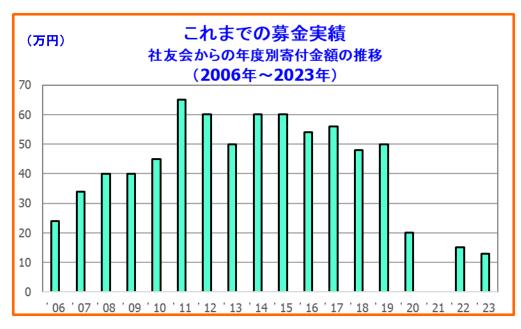
昭和シェル社友会ホームページ毎月更新 https://www.showashell-shayukai.server-shared.com/支部により定期的に「支部だより」を発行。

4. 活動 ③社会貢献活動 - 国際難民支援団体REIへの協力活動

2006年6月より活動開始、社友会の各種の催しの機会に募金活動を行っている。集まった募金を 年1回取りまとめて寄付金として贈呈。その他、グリーティング・カードの販売にも7年に亘り協力。

REIは様々なプロジェクトを通して避難民の自立を目指す活動を継続している。 ①カレンニソーシャルデベロップメントセンターでは若者を対象に地域社会で発揮で きるリーダーシップのスキル習得を目指す、②カレン族の摂取中毒治療センターでは 集団生活を通して学びや解毒治療の活動を、また③カレン族の女性団体が行ってい る若い女性とその赤ちゃんへのベビーキット(石鹸・おくるみ等)配布を支援している。









※コロナ禍の '20~21年にかけては募金活動が出来ない期間あり。

4. 活動 ③社会貢献活動 - 東北の震災被災地 復興支援募金活動

震災後2年が経過した2013年6月、東北地方の復興を願って、全国大会・観光見学旅行を東北地方で開催、現地で復興支援募金活動に取り組んだ

* 全国大会開催地 : 岩手県・花巻温泉

* 観光見学旅行 : 宮城県・気仙沼市、南三陸町を訪問し、被災地等を見学

行程中、参加会員を対象に復興支援募金活動を実施

¥347,844.- の募金協力を得た

募金額は、社友会から下記自治体に震災復興支援金として贈呈された

◇気仙沼市 ¥247,844.一 (「震災復興祈念公園」安波山の植樹支援金として)

◇南三陸町 ¥100,000.-

訪問翌年の2014年5月には、気仙沼市・安波山の鎮魂の森「震災復興祈念公園」で開催された植樹際に、社友会から贈った復興支援金が公園の植樹に役立てられた。

4. 活動 ④会社の発展に寄与 - 「るいとう会」

証券会社の累積投資制度を利用し、2003年 1月に発足。

在職中は社員持ち株会制度で社株を所有してきたが、退職後も社友会持株会「るいとう会」を通して継続して社株を定期購入している。

-延べ加入者数-684名(2003年~2024年1月)

「るいとう会」へ加入するメリット

- 「安定個人株主数の増加」という会社の基本政策に協力し、企業価値の増大に貢献
- 月々の購入が簡単(¥10,000/月より銀行口座引き落とし)
- 定額、定時の購入で買い付けでコストの平準を図りながら、安定的な資産形成が出来る。 同居する2親等以内の親族(配偶者、お子様、お孫様)の名義で購入できる。
- 会社の業績を反映させて相応な配当を受け取ることが出来る。
- 株主として会社の経営に参画できる。

5. 互助互惠

社友会の活動目的に照らし、2011年に発生した東日本大震災では被災された会員を支援するために、全国会員に働きかけて救援募金活動を行った。社友会として、会員を対象にした救援募金活動は、阪神淡路大震災時に続き2回目である。

実施期間 東日本大震災発生直後から約3ヶ月間

募金対象 全国各支部会員 約2,900名

救援対象被災された東北支部のほぼ全会員、関東支部の一部会員

会員、及び会員の家族の人命が損なわれることが無かったことは不幸中の幸い。主に、家屋、家財の損傷。

1,742人の会員が募金に応じた。 全会員の62%。

募金総額 約1,160万円



募金をした会員



社友会活動に参加して、健康寿命を延ばそう! 皆さんの積極的な参画を期待しています。

Young@Heart